

風

かぜ

カゼ

2004.12-17 No.78

◇金子みすゞの詩と歌と物語の催し

去る12月の3日に築地本願寺聞法ホールに於いて保谷果菜子さん(みすゞ信奉者)が、金子みすゞの生涯を詩の朗読を通じて語るという一人舞台でした。みすゞさんの「弱いものの立場」「小さなものの立場」に立った視点からみた世界は、そのまま、素直に納得でき、参加者に大きな共鳴と共感と連帯を与えてくれたひと時でした。

詠まれた詩の中には仏教用語は出てきませんが、お念仏によって育てられた心が力になって伝わってくるのをひしひしと感じさせられました。

◇今年の世相は「災」

今年の世相を象徴する漢字として「災」が選ばれたと、新聞紙上に報じられました。まさに「災」そのものでした。天災としての地震・台風等の記録的な災害に遭遇し、憂れうる年でしたが、それに加えイラクでの人質殺害や幼児虐待、子供の殺人事件等人災が多発したことが特記されます。来年は「和」の漢字が選ばれるようにと切望します。

◇今月の安楽寺伝道掲示板

子供叱るな きた道だ
年寄りきらうな ゆく道だ
思いやりこそ 人の道

〒105-0014

東京都 港区芝1-12-18 安楽寺

03-3451-1509